

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



▲正門入口 2F水のシャワーから撮る

家族で楽しく
 学べる
 遊べる!!

愛知県下水道科学館
 普段生活に慣れず使っている水
 家庭で使う水はどこからきて、どこへ
 行くのかなぞ
 毎日の生活で使った水をきれいにする
 下水道のしくみや働きを中心に
 楽しく紹介しています。
 ゲームや体験型が多く、分かりやすい
 工夫がたっぷりです。

下水道の普及啓発
 を目的として、
 平成12年4月に開
 設されました。
 普及は目にするこ
 のかない下水道のは
 らについてみては
 られど、たしかめて
 キーワードに楽しく
 学べるようになっ
 ています。
 また屋外には隣
 接する日光川上
 流浄化センターの
 処理水を利用
 したビストロも
 設けられています。



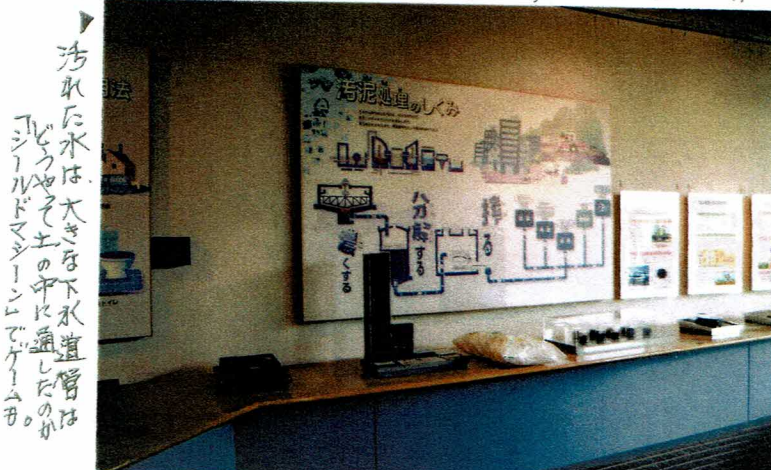
各市町村の下水道普
 及率と汚水処理人口
 普及率(平成25年度末
 尾張旭市(単独公共
 下水道)65.0%)
 合併浄化槽等80.5%
 下水道の役割
 公衆衛生の向上・保
 護
 浸水の防除
 公共用水域の水質向
 上・保全
 資源及びエネルギー
 の有効利用
 伝染病予防し、悪臭
 の発生を防止します。
 川や海等に放流する
 水質向上・保全を図り
 ます。



水をきれいに汚れた水が下水処理場
 に集まりどうやって水を
 きれいにして使うのか体験
 パーティルスタジオ



愛知清流下水道 スポットキャラクター
 エッピーと、仲間たち



汚れた水は、大きな下水道管は
 どうやって土の中に通したのか
 シールドマシンでゲーム中